

日本ジオパーク・モデル化研究会の設置にあたり

社団法人全国地質調査業協会連合会会長 瀬古 一郎

当連合会では、日本の地質について学術的視点や市民に対する啓発・普及、観光開発を目的として、関係機関ならびに会員各社のご協力を得ながら『日本の地質百選』を（NPO）地質情報整備・活用機構と共同して実施し、2007年3月に第一期選定分83個所の発表を行い、各方面から多大な反響を得ております。一方、世界ジオパークに触発され、我が国においては日本版ジオパークの機運が高まりつつあります。

『日本の地質百選』と日本版ジオパーク設置は連動・一体の取り組みであります。会員各社の有する専門知識や情報を市民に還元して、地質や環境について地域に密着した実際的理解や啓発を図ることは、我が国における地質・地盤や環境領域の実務的分野を幅広く担う業界団体として果たすべき使命であり、社会貢献の一環として位置づけられるものです。同時に、地質・地盤や環境についての幅広い知識や関心を市民と共有することによって、環境保全や社会インフラ整備の円滑な展開に資するものと期待しているところであります。

当連合会では、この度、日本ジオパーク・モデル化研究会を設置して、我が国におけるジオパークに関する調査・研究ならびに実現に向けた条件整備に関する検討を開始することになりました。会員各社はもとより関係者、関係各機関の広範なご支援、ご協力をお願いする次第であります。

